



一生懸命

《学校教育目標》

「志を持ち 道を拓く生徒」

令和6年度
第13号(11月8日)

文責 校長 今村 洋仁

<http://www.midai.m-alps.ed.jp/> 白根御勅使中学校ホームページにも毎月掲載します。

最後まで頑張り抜いた強歩大会

毎年恒例の強歩大会が実施されました。体育の授業では強歩大会に向けて長距離走の練習を行ってきました。週に3時間ある体育の授業では、校庭のトラックで生徒たちのお互いを励まし合い、応援する声が響いていました。これまでの練習を通して、1年生から3年生まで生徒たちは、それぞれだいたいが記録がよくなりました。強歩大会の当日は、天候にも恵まれ、御勅使南公園内とその周囲を周回する約8.6kmのコース（ショートコース約4.8km）を走りました。学校でのトラックを走る練習と違って距離が長くなり、PTAの皆様にご協力いただき、保護者の皆様が見守る中、公園内の木々の中を走り抜け、橋を渡って対岸の折り返し地点まで行って戻ってくるコースとなります。生徒たちは、公園内のすばらしいコンディションの中、女子からピストルの合図で一斉にスタートし、10分後に男子がスタートしました。生徒たちは、これまで練習してきた成果を発揮するために、それぞれのペースで自分と闘いながら一生懸命走っていました。沿道では保護者や教職員から声援が送られ、生徒たちはそれに応えるように苦しいながらも一生懸命いい表情を浮かべながら走っていました。生徒たちは全力を出し切り、ほっとした表情でゴールすると、目標としていたタイムや順位を気にしながら、順位カードを受け取っていました。長い間の強歩大会の取組を無事終え、最後まで本当によく頑張りました。



《強歩大会入賞者》

【男子】

1位	梶浦 悠晴	30分23秒
2位	岩本 匠生	32分25秒
3位	小野 快斗	32分40秒
4位	望月 一平	32分58秒
5位	櫻本 健	33分19秒
6位	桃井 陽	34分31秒
7位	望月 翔久	34分38秒
8位	高部 瑛太	34分58秒
9位	塚田 響	35分21秒
10位	大代 結心	35分30秒



【女子】

1位	河面 凜	38分11秒
2位	中澤 楓奈	40分41秒
3位	山口 恵愛	42分04秒
4位	塩谷 眞子	42分18秒
5位	森本ここな	42分27秒
6位	米山 澄花	42分53秒
7位	清水 結菜	43分04秒
8位	有野 萁奈	43分12秒
9位	清水 陽菜	44分57秒
10位	相馬 菜那	44分58秒



駅伝部8人で挑んだ県駅伝大会

11月3日(日)に、県中学校駅伝競走大会が橿形総合公園特設周回コースで行われました。白根御勅使中学校からは、季節部の駅伝部8名の男子が参加しました。早朝練習等の限られた練習時間の中で、選手たちは時間を有効に使い、顧問の渡邊直樹教諭と清水忠彦コーチの指導のもと、熱心に練習に取り組みました。本番の周回コースは、橿形陸上競技場からスタートして総合公園内を1周するもので、1区3.0km、2～6区2.9km、補員レース3.0kmを走りことになります。当日は天候にも恵まれ、すばらしいコンディションの中、山梨県下から集まった多くの中学校の駅伝部がスピードを競い合う、すさまじいレースとなりました。本校の駅伝部も本番ですばらしい走りを見せ、応援する側も本当に最後まで興奮する見事な駅伝大会でした。これまでの一生懸命な取組、お疲れ様でした。



《県駅伝大会の記録》

総合順位	県7位	入賞	
1区 梶浦 悠晴	9分47秒 (3.0km)	区間5位	
2区 岩本 匠生	10分06秒 (2.9km)	区間8位	
3区 望月 斗翔	10分05秒 (2.9km)	区間4位	
4区 櫻本 健	10分54秒 (2.9km)	区間10位	
5区 桃井 陽	10分50秒 (2.9km)	区間7位	
6区 塚田 響	10分18秒 (2.9km)	区間5位	
補員 岩田 恭侑	11分25秒 (3.0km)	補員レース	
補員 大代 結心	11分20秒 (3.0km)	補員レース	



市内一斉あいさつ運動が行われました

今年度も11月5日(火)～11月8日(金)までの期間、青少年育成南アルプス市民会議が主催する南アルプス市内一斉あいさつ運動が行われました。この活動は、市内の22校の小中学校に市民会議の皆さんが支部ごとに学校を訪問し、毎年行われています。本校では、正門に白根支部百々地区の市民会議の方々と本校の生活委員の生徒たちが全校生徒の登校時間に合わせ、「おはようございます」の声掛けを行いました。本校では年間を通して、生徒玄関で教職員が「おはようございます」の声掛けをしており、生徒たちは元気にあいさつを返してくれています。今後もこれらの取組が一日の学校生活のよいスタートと円滑なコミュニケーションにつながることを期待しています。

